



倉幼デジタルニュース

令和6年5月17日
倉賀野幼稚園長
阿久澤 一広



年長の砂場の上の藤の蔓があっという間に伸び、たくさんの新緑の葉で覆われています。日除けとなる藤棚の下では、今日も子どもたちが楽しそうに砂場遊びをすることでしょう。今日で一週間が終わり、気が付けば5月も残り2週間となりました。

年少ちゅうりっぷ組の子どもたちは、すっかり園での生活に慣れました。4月のころには、友達を「あの子」「この子」と呼んでいました。現在では、「〇〇ちゃん」と呼び合って楽しそうに遊ぶ姿が見られるようになりました。友達との関りが日に日に高まっていると思われれます。

年中や年長の子どもたちもすっかり今の生活がニューノーマルとなりました。年少の子どもたちを弟や妹をかわいがるような年中の子どもたち、園のリーダーとしての自覚が出始めた年長の子どもたち。毎日の友達とのふれあいや主体的な遊び・活動を通して、確実に進歩と成長を遂げていると実感しています。(①②ちゅうりっぷ組の子どもたちの様子 ③④さくら組の子どもたちの様子 ⑤⑥ゆり組の子どもたちの様子)